

# 普及現地情報

発信年月日:令和8年(2026年)3月4日  
所属名:湖東農産普及課  
番号:F25025  
発信者名:川村智、堤、緒方



## 「みおしずく」秋苗実証ほの現地研修会を開催

2月26日、JA 東びわこイチゴ部会員を対象に、「みおしずく」秋苗実証ほの現地研修会を開催し、部会員10名の参加がありました。

「みおしずく」では令和10年度産から育成元株の生産を民間委託し、約半数の苗が10月頃納品(秋苗)となる見込みです。管内の生産者は秋苗栽培の経験がないため、「秋苗」にかかる研修会を開催しました。

研修会では「みおしずく」秋苗をプランター栽培された愛荘町の生産者の現地を訪問し、「みおしずく」秋苗実証ほの状況を説明しました。実証状況は、定植後から3月中旬までの元株管理方法を説明するとともに、これまでの生育状況について情報提供を行いました。部会員からは「従来の春苗より早く採苗できるが、定植時期も早めることができるのか」や「かん水や温度管理はどのようにしているのか」などの質問があり、「みおしずく」秋苗の栽培管理について理解を促しました。

今後も、「みおしずく」をはじめとするイチゴの安定生産と生産拡大に向け、支援していきます。



写真 秋苗実証ほ(左)および「みおしずく」本ほ(右)を確認する部会員